

## 下水熱利用プロジェクト構想構築支援分科会の設置について

### 1. 設置目的

下水熱は下水道管渠ネットワークを通じて都市に豊富に存在し、都市の低炭素化効果の高い未利用エネルギーである。また、都市再生特別措置法の一部改正（平成 23 年 4 月）により、特定都市再生緊急整備地域における民間事業者による下水熱利用の規制緩和が行われ、さらに「都市の低炭素化の促進に関する法律」の成立（平成 24 年 8 月）により、民間事業者が下水熱利用を実施することが可能となったところであり、今後、まちづくりの一環としても、下水熱利用の推進が重要である。

我が国ではこれまで下水熱利用の事例が少ないことから、関係者間による知見共有、意識向上、下水熱利用推進に向けて取組むべき施策の方向性についてのコンセンサス形成等を目的として「下水熱利用推進協議会」を設置し、情報・意見交換、課題整理等を実施しているが、下水熱利用に当たって必要となる、地域の関係主体の連携や役割分担、各種手続等について、モデルとなるようなプロジェクト構想の構築が求められている。

このため、各地域から提案されるプロジェクト構想に対して、官民学、国と地域の知恵を結集して、他地域のモデルとなるような下水熱利用プロジェクト構想の構築支援を行うことを目的として、下水熱利用推進協議会の下に「下水熱利用プロジェクト構想構築支援分科会」を設置する。

### 2. 組織

分科会は、有識者から構成する。事務局は、国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課、三菱総合研究所が担当する。委員構成は別紙 1 のとおり。

なお、分科会の進行にあたり、座長及び副座長を置く。

### 3. 検討事項・進め方

国土交通省の公募する「下水熱利用プロジェクト構想構築支援事業」に対する各地域からの提案について、分科会から選定に関し意見を述べる。また、選定された事業構想の具体化に向けた助言、現地における関係主体からのヒアリングを行う。

### 4. 議事等の公開

会議及び配付資料は、原則非公開とする。会議後に、議事概要を作成する。

### 5. スケジュール

第 1 回：平成 25 年 9 月 6 日（金）（年度内 3 回開催予定）

下水熱利用プロジェクト構想構築支援分科会 委員名簿

【委員】

- 長岡 裕 東京都市大学 工学部 都市工学科 教授
- 村上 公哉 芝浦工業大学 工学部 建築工学科 教授
- 村木 美貴 千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市工学専攻 教授
- 百田 真史 東京電機大学 未来科学部 建築工学科 准教授

(以上、50音順)

【オブザーバー】

- 戸邊 千広 経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部  
政策課 制度審議室 室長
- 山口 富夫 環境省総合環境政策局 環境計画課 低炭素地域づくり事業推進室  
室長
- 山本 博之 国土交通省 総合政策局 環境政策課 課長
- 鎌田 秀一 国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官

【事務局】

- 松本 貴久 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課長
- 三宮 武 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課  
下水道国際・技術調整官
- 安陪 達哉 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課  
資源利用係長
- 深澤 剛 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課  
官民連携推進係長
- 西山 智康 株式会社三菱総合研究所 科学技術統括室 主席研究部長
- 宮原 紀壽 株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 主任研究員
- 池田 和俊 株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 研究員
- 湯浅 友幸 株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 研究員

## 下水熱利用推進協議会ならびに本分科会の位置づけ

下水熱利用推進協議会の下に、下水熱利用プロジェクト構想構築支援分科会（本分科会）のほか、下水熱等未利用熱ポテンシャルマップ分科会を設置する。

本分科会では、プロジェクト（モデル）の選定を行うとともに、プロジェクト構想構築支援として、各地方公共団体に対して、分科会委員を派遣する現地調査及び助言を行う。

本分科会での内容については、事務局だけでなく分科会座長に下水熱利用推進協議会にご出席いただき、状況報告等を行う。

